

ちょうふ環境市民懇談会からのお知らせ

ニュースレター No.42

発行：2004年5月

第32回調布市環境フェア迫る

とき 平成16年6月5日(土)

午前10時～午後3時

場所 調布駅南口広場



6月は、環境基本法による環境月間です。調布市でも環境保全の重要性を認識して、国連が制定した「世界環境デー」(6月5日)にちなみ1972年から今回で32回目の「環境フェア」を調布駅南口広場で開催します。

今年の開催日は、「環境の日」の**6月5日**です。内容は、環境配慮活動の紹介やチップやメトロレンガ(下水道汚泥からのリサイクル)の配布・リサイクル品の販売、子どもたちによる踊りや太鼓演奏など楽しいイベントいっぱいです。参加団体は18団体で、ちょうふ環境市民懇談会も例年どおり展示をします。子どもたちが喜ぶ「環境フェア」にしたいと考えています。

ぜひ、お子様と一緒に環境のことを考える一日にしてみたいはいかがでしょうか。

調布の自然 生き物編 — その2 —

野川の踊り子 ヒゲナガガ

去年の5月、とある用事で野川の岸辺を歩いて虫や植物を観察した。あいにくの曇り空で、虫たちの活動もあまり活発ではなかったが、久しぶりに見る虫たちの姿は新鮮に感じた。

一年のうち春しか見かけないツマキチョウ、冬越しして羽がぼろぼろになったキタテハ、鮮やかなオレンジ色のベニシジミ。メスアカケバエは、頭が小さくてお腹と胸がオレンジ色したメスと全身真っ黒でがっしりしたオスのあまりの違いに、交尾しているところを見なければ同じ種とは気がつかなかった。そんな中で最も印象に残ったのが、ヒゲナガガだった。

体長1センチに満たない小さな蛾であるが、オスの触角は体長の3倍くらいありそうなほど長く、しかも白いのでよく目立つ。その長い触角をいっばいに伸ばし、びんびんとダンスを踊るように飛ぶ姿は愛嬌いっばいでとても面白かった。今年もまた、その愛らしい姿をみせてくれるだろう。(山室)



ヒゲナガガの1種♀



ヒゲナガガの1種♂

入間・樹林の会

4月18日、方形枠調査と西側樹林地の市有地・借上げ用地の現状確認を行いました。

明るくなった樹林地では、キランソウ・シャガ・ウラシマソウ・ツボスミレ・ムラサキケマン・ヤブニンジン・ヤブタバコ・オニタバコ・ハコベなど13種もの花が観察できました。あちこちでまだ名前もわからない双葉が芽をだしています。

西側樹林地は、市有地が約2,600㎡、民間の借上げ地が約1,400㎡あり、現在の樹林地約800㎡をあわせるの合計で約4,800㎡になります。

全く手付かすの樹林地は、南側に隣接した民有地とケヤキ・

ムクノキなどの大木が並びかつての境界とされます。その東側には、椿などの植木だめがうっそうとしています。斜面を登った北側の駐車場に面しているところは、くま笹におおわれている広葉樹林です。

来月は、笹刈りを主体とした作業を行います。(Abe)



キランソウの花が咲き始めました。



ウラシマソウ

2004年度 雑木林塾

4/11(日) 晴れ 11:00~14:00

参加者 13名(職員含む)

フィールド候補地である若葉町3丁目の視察

参考として入間樹林視察

場所的に市のはじに位置しているが、それ以外は今年度の学習フィールドとしては特に問題の無い場所のよう。針葉樹も多く、参考までに見学した入間樹林のようになるまでにはかなりやりがいのある場所。次回はもう一つの候補地、カニ山を視察。



南西道路側から見た樹林地



うっそうとした樹林地内部のようす



日当たりの良い北東から南西斜面を望む

環境モニター

自然調べ（植物調査）のフィールド確認をしました。

4/10（土）午後、多摩川の土手に集まり“自然調べの候補地域”を下見しました。終了後の話し合いで今年度はエリアを『多摩川の二ヶ領上河原堰から巣こそ下流のワンド』までの河川敷周辺とし、毎月1回全員で植物調査を行いながら、合間に講師を招き指導を受けることでモニタリングのレベルアップをはかろうということになりました。



今年度は無理の無い計画を建てましたのでモニター各人の負担は軽減される見込みですから、休養中モニターの皆様からの復活の連絡を待っています。（さと）

～元気とヤル気のある人・大歓迎で募集中です～
次回は5月15日10時集合予定です。

ちょうふ DE 田んぼ日記 その12

田んぼは今が花盛り

一年の間で田んぼが最も華やかなのは、今の季節です。今年は天候の変化が激しく、暑いくらいに温かくなったかと思えば急に花冷え、また穀雨。「三日晴れなし」などといわれる中、4月18日に田んぼを見てきました。



紫と白の色合いが鮮やかなゲンゲ（レンゲソウ）は今が満開。遠くからでも目に付くハルジオンやハハコグサとスズメノテッポウ。しゃがんでみればトキワハゼ、あぜのウシハコベやヘビイチゴなど、花だけでも17種類ほどを見ることができました。虫たちも活発で、テントウムシやモンシロチョウ、アゲハチョウなどが飛び回り、ミツバチの羽音は絶え間なく、アマガエルの声も聞こえ、田んぼはとてにぎやかでした。

日差しが強かったらしく、家に帰ってから顔や腕が少しひりひり。紫外線には気を付けましょう。その晩、涼しくなると網戸に今年始めてヤモリが顔を出しました。もう春も過ぎ、すぐに梅雨、夏が来るような予感です。今年も天候に恵まれますように。

ちなみに、田んぼのゲンゲは5月9日に刈り取り予定です。見られる方はお早めに。ご希望の方には花のリストをお送りします。（田んぼの学校 こんどう）

リレーエッセイ（保全課職員担当）

去年の4月環境保全課に異動になり、1年間環境の保全・回復活動に参加させていただきました。異動当初は「崖線」「下草刈り」「地下水の涵養」「ワンド」等々、私にとっては初めて耳にする言葉を市民の皆さんが普段の会話の中でごく自然に使われているのを知り、正直言って焦りました。

また、中高年の方たちが集団で樹木や、植物の観察をしている姿を見て「健康管理のため？」などと勝手に思い込んでいましたが、身近な植物や生き物を調査することで環境の変化を把握し、自分たちの今生きている環境を少しでも良くするための活動の1つということも知りました。今までは自然からの恩恵を受けるだけのかかわりしかなかったのですが、みなさんと共に活動する中で自然への働きかけの大切さを学んだ1年でした。（K）



環境モニター

日 時：5月15日(土) 10:00~
 集合場所：多摩川・市民プール南土手ベンチ付近
 内 容：植物調査会
 持 ち 物：ルーペ・ビニール袋・スコップ等
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

入間・樹林の会

日 時：5月16日(日)
 9:30~12:30
 集合場所：入間地域福祉センター
 内 容：西側樹林地笹刈
 持 ち 物：軍手・筆記用具・作業できる服(あればノコギリ等)・水筒など
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

雑木林塾

日 時：5月22日(土)
 10:00~12:00
 集合場所：かに山(野草園トイレ前)
 内 容：現地調査
 持 ち 物：軍手・筆記用具
 問合わせ：環境保全課(81-7086)

ガイドウォークのお知らせ

と き：5月29日(土)
 午前10時から約2時間
 荒天中止！
 集合場所：調布駅南口広場
 持 ち 物：各自飲み物持参
 ※参加希望の方は前日までに環境保全課にお申込みください。先着20名

—昨年環境フェア以来、2年ぶりに京王線調布駅から布田駅の南側にある残り少ない「屋敷林」と「布田崖線」を訪ね歩きます。“空白の2年間”…どれだけ変わったか楽しみですね。

問合わせ：環境保全課(81-7086)

ニュースレターの名称を募集しています。

あなたの感性で素敵な名前をつけてください。5月末までに、環境保全課(飯田・佐々木さん)へ応募してください。

★ ちょうふ環境市民懇談会メーリングリストに参加しませんか？

ちょうふ環境市民懇談会では、多くの方と日常的に意見交換を行うために、メーリングリストを運営しています。参加希望の方は下記アドレスにご連絡ください。問合わせ・申込み：(尾辻)
kp5y-otj@asahi-net.or.jp

★ 環境市民懇談会 連絡会議に参加してみませんか？

連絡会議は各プロジェクトや市内で活動しているグループの情報交換の場です。現在活動している方、これから何かやってみたいなと思っている方、どなたでもお気軽にご参加ください。

【編集後記】

この1ヶ月調布の色々な自然に触れる機会がありました。調布にはまだまだ素敵な自然がいっぱい残ってるんだということを感じました。みんなで大事にしていきたいですね。

(編集デビュー：S)

<会議のスケジュール>

日時	場所	活動名/内容
5月12日(水) 18:30~20:30	市役所4階 第4会議室	環境市民懇談会 運営委員会
5月20日(木) 18:30~20:30	市役所6階 第6会議室	環境市民懇談会 連絡会議
5月24日(月) 13:30~16:00	市役所3階 環境部会議室	ニュースレター 編集・次号企画

ちょうふ環境市民懇談会は、調布の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動をパートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。ぜひ、様々な環境保全活動へ参加してください。

お問合せ先：調布市環境部環境保全課
 TEL：0424-81-7086

E-mail：kankyou@w2.city.chofu.tokyo.jp

発行：ちょうふ環境市民懇談会